

## ゆっくり出発、早めの帰宅

## 紅葉のスケッチに大満足

南支部 佐藤 光 保

紅葉や遠方の雄大な景色を眺め、筆を走らせました。

今回は企画の段階から、目的地がメジャーな観光地でもあり、スケッチするには少しもの足りないかとの危惧もあったのですが、終わってみて時間的にゆとりをもって行動ができ、ゆっくり出発、早めの帰宅と体力的にも楽でした。

皆様のご協力ありがとうございました。



仰ぎ見る紅葉に満足！

また、展示の中央に故、佐藤康雄元理事長の遺作が展示されていました。遠くから見てもすぐわかる先生の独特の爽やかな色づかい、水辺の風景画は、その絵のごとく穏やかなお人柄が偲ばれて胸が熱くなりました。美術連盟にご尽力された佐藤先生の作品には毎年、この場でお会いしたいものだと心の中で思いました。3日間の来場者数は6,419人、盛況の中、今年の文化祭は終了しました。



アレッ、これはどごだっけ？

恒例の一泊スケッチ旅行は、10月26,27日に実施しました。参加者21名（男性8名、女性13名）で、塩原溪谷に行ってきました。

当日は、天気にも恵まれ、塩原溪谷の七ツ岩、吊り橋付近を中心に紅葉に染まった景色を、スケッチしました。その後、宿泊先の温泉に浸りいい湯を満喫。宴会では艶やかな芸者姿に変貌した女性の隠し芸の踊りにビックリ、仰天。また、カラオケの曲に併せた女性陣の踊りに圧倒されながら、大いに笑い、楽しいひとときを過ごしました。

2日目も無風快晴でスケッチ日和となり、昨日の場所より下流にある野立岩の上に陣取り、眼下の

## 文化祭は交流の場

事務局 本多 清子

受付に座っていると、いろいろな人にお会いする。「ヤーしばらく。」今年も会えた旧知の友。話のはじめは情報交換。その後「あなたの絵はどこ？」みんなニコニコ。今年は何んな作品に出会うのだろうと、絵画、写真、書、花、編み物、子供達の力作等を見る。文化祭は作品の発表の場でもあるけれど、人との交流の場でもあります。いろいろなワクワクが楽しみで、私は進んで、受付当番を引き受けます。

平成26年度、東海村文化祭は11月1日2日3日、総合体育館で行われました。初日は秋雨。2日、3日は穏やかな秋晴れとなり一気に来場者も増え、場内は熱気を感じるほど盛況になりました。会員の作品は58点、教室一般の作品は11点、彫刻は6点、工芸1点。人物画、風景画、それぞれ力作が揃いました。

第5回「どごだが わがっけ展」は最終回。村内のどこかをスケッチしての作品で、作者の苦心がうかがえて興味深いものでした。





仲支部

# 大道 敏彦さんに Tea タイム

- 絵を描くようになったのは、いつごろですか、何かきっかけがあったのでしょうか。
- ▲ 学生時代に同じ下宿に油絵を描く友人がいました。彼の指導で、アルバイトで得たお金で、油絵の道具を買ったことがきっかけです。
- いつからアクリル画に取り組むようになりましたか。また、その良さを教えてください。
- ▲ 東海村では職場のクラブ、また大洗に移った時は町のサークルで油絵を描いていました。退職前の10年位は休んでいましたが、退職を機に絵を描こうと思い、たまたま照沼恵子さんに伝えますと、村松コミセンで月2回程度の作画会に誘われました。この集まりではアクリルが使われており、以来、アクリル画のみ描いています。アクリル画は絵の具を水でとくため、油絵より乾燥がはるかに早い等に利点を感じています。
- 絵を描き続けて良かったと思うことは、どんなことですか。
- ▲ 幼少時から絵を描くのが好きでした。それが継続しているのが幸せです。

- これからの抱負や目標を教えてください。
- ▲ 現在の趣味をなるべく長く続けられることが抱負です。
- 絵のほかに楽しんでることをお聞かせください。
- ▲ 男性コーラスではテノールを歌っています。それから週に2回、ソフトテニスを楽しんでいます。子供のころに帰ったつもりで楽しんでいます。



文化祭出品作品の前で

## 東海美術連盟創立 40 周年記念事業 実行委員会を立ち上げる

東海美術連盟副理事長 棚井 哲雄

平成 27 年は、東海美術連盟創立 40 周年を迎えます。この節目の年に当たりまして、なんらかの記念事業を行うということを、今年春の総会において決定しておりました。このことを承けて、実行委員会を立ち上げ、10月23日、第1回目の打ち合わせを行いました。その結果を報告します。

まず、実行委員のメンバーは、美術連盟事務局員(高橋理事長をはじめとする9名)と各支部の理事5名の合計14名となります。以下、具体的な内容について説明します。

### 1. 予算について

30周年記念の時は、会員から特別に会費を徴収しましたが、40周年展の場合は予算内で実施することを前提に計画する。平成26年度末の積立金が30万円ですので、来年度には10万円増えて、40万円となる。従って、あまり盛大にはできませんが、その予算の中で行う。

### 2. 記念展実施時期について

来年度の村の芸術祭の折りに、東海ステーションギャラリーにおいて40周年記念展を前面に押し出して行う。

### 3. 出品作品について

新作または、本人の過去の自信作とする。

(A・B室使用)

### 4. 記念誌について

記念展のほかに、記念誌を発行し、記録に残す。

### 5. 記念パーティーについて

会費制で実施する。村長をはじめ教育長、文化協会長の来賓の方々をお招きする。

以上がこれまでに協議した方向性です。各項目の具体的な内容、例えば、展覧会の日取りや記念誌の内容、記念パーティーの会費や場所などにつきましては、今後の実行委員会において煮詰めていきたいと思っております。そして今年度末の総会までには会員の皆さんにお知らせします。また、会員の皆さんのご意見や提案がありましたら、委員までご連絡いただければ幸いです。会員の皆さんの熱い思いと行動力でこの事業を成功させましょう。

第2回実行委員会を11月19日に開催し、上記の内容をさらに煮詰める。



第50回日立市展

(9.6～14日)

日立シビックセンター  
マーブルホール



日立港ロータリークラブ会長賞  
松尾 秀子「希望への旅立ち」



本多 清子「ZAKURO」



豊島 和久「Tさん」

ひたちなか市芸術祭

(9.30～10.5日)

ひたちなか市  
文化センター



市長特別賞 (委嘱出品賞)  
「海色のイヤリング」  
佐藤 芙美枝



奨励賞 勝田ロータリークラブ会長賞  
奥野 光江「Tさん」

第88回新構造展

(9.18～24)

東京都美術館



彩美堂賞  
栗原 豊「竜宮の泉」



11月16日 第3回子ども芸術祭開かれる

11月16日文化センターで子ども芸術祭が開催された。モダンダンス等のステージ発表、茶道体験のほかに、ロビーでは絵画、書・絵手紙の展示があった。会場は、未来の芸術家でいっぱいになった。



10月25日子ども芸術祭にむけての作品づくり(中央公民館)  
たんぽぽの会の読み聞かせがあり、印象的なシーンを絵に現しました。



「まどうり」と「ボヨンボヨンだいのうのおはなし」の物語を  
色彩豊かに表現しました。



ようございます!!

県芸術祭美術展覧会

(10.11~26日)

近代美術館

県民文化センター



(県展洋画部門)  
奨励賞 吉田ミサヲ「秋」



木梨るみ子「まなざし」



神永マサ子「古代への旅」



山本 啓子「穏やかな日々」



斉藤七恵「水といのち」



川崎 敏子「真っ直ぐに」



木村 隆「支える」



(県展工芸部門)  
萩野谷 博「農(あした)」



10月27日 塩原溪谷スケッチ終了!! みんなで記念撮影。

Information

原子力科学館美術連盟有志展

11月25日~12月15日

原子力科学館 2F【美術連盟有志】

アートロードキックオフ

2015年1月24日

真崎コミセン【アートロード会員】

美術連盟研究会・新年会

1月24日 正午から

真崎コミセン(西支部担当)

アートロード展(協賛店展示)

2月1日~4月30日

各店舗

アートロードギャラリー展

2月8日~14日(絵画・彫刻・工芸・華道) 東海ステーションギャラリー

アートフラッグ小品展

2月12日~2月17日

リコッティ【嶋内他G】

コスチュームデッサン

2月15日

場所未定(東支部担当)